

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構  
 宇宙科学研究所 教育職任期制職員 公募  
 「募集要項」

1.	役職及び人数	特任助教 1名
2.	配属予定部署	宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
3.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
4.	採用予定日	2022年10月1日以降なるべく早い時期
5.	雇用形態	常勤
6.	雇用期間	同一会計年度内とし、期間の更新は、当初採用日から起算して5年を限度とする。
7.	職務内容	はやぶさ2拡張ミッションに関するプロジェクト推進をはじめとする太陽系科学研究系に係る研究業務
8.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、これまでに「かぐや」「はやぶさ」「はやぶさ2」などの月惑星探査を成功させ、世界的にも遜色ないクオリティーの科学データを創出してきました。また、SLIM, Destiny+, MMXといった国内ミッションに加えて、JUICE, HERA など海外の惑星探査ミッションにも重要な役割を担って参画しており、今後、質的、量的にもこれまで以上の科学データの創出が期待されています。</p> <p>本公募においては、太陽系科学研究系が目指す、今後の小天体探査・重力天体着陸総合探査に向けて、科学成果を生み出すためのデータ公開システムの開発計画策定やアーカイブ技術の開発を担う研究者を求めます。このために、特に宇宙科学研究所月惑星探査データ解析グループ及び関連大学、研究所と密接に連携し、現行及び将来の小天体・惑星探査データアーカイブ及び解析拠点の整備を推進することで、将来、ミッションデータを用いた新しいサイエンスの創出や、新しいミッションの創生を通して、国際的に台頭しかつコミュニティーをリードできる人材になることが期待できる特任助教1名を求めます。</p> <p>今回募集する特任助教(教育職任期制職員)には、はやぶさ2拡張ミッションに関連する活動の中核メンバーとして「はやぶさ2」のデータアーカイブ、データの科学利用の推進に重点を置き従事することを求めます。</p> <p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かしてJAXA内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資す</p>

		<p>る人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また、必要に応じて、関連企業などと連携した共同研究も推進することのできる人材を前提とします。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する特任助教は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 惑星科学分野における研究経験及び月惑星探査に貢献した経験を有し、国内外での優れた実績を有すること</li> <li>● これまでの専門分野に拘ることなく、太陽系科学探査の将来展開を見据えた上で自身の知見を活用する能力を有すること</li> <li>● 大学院学生の教育・指導を実施する能力を有すること</li> </ul>
9.	目標設定	<p>テニユアが付与された後は准教授に相応しい活動を展開すること、すなわち、一定のリーダーシップを発揮して宇宙科学研究所で活動し、学術コミュニティにヴィジョンを提示し、それを共有するグループを形成する、ということが求められます。このことを踏まえ、以下のテニユア付与審査の観点に沿った目標を自ら設定して頂きます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) プロジェクトに関連した活動において任務を遂行する上で、専門性を生かすことにより主要メンバーとしての資質を示し、そこにおいてプロジェクト上重要と思われる成果を挙げたか。宇宙科学・探査ミッションのプロジェクト・エンジニア、プロジェクト・サイエンティスト等、中心的メンバーの有力候補と認められる活躍をしたか。</li> <li>(2) プロジェクト活動と同時に、それに関連したものも含む研究成果の創出をバランスよく行ったか。その研究成果は、国内外の当該学術分野において評価されるに至ったか、あるいは、その将来性が認められるか。</li> <li>(3) 大学院生等を含む若手研究者や若手プロジェクト構成員、企業エンジニアに対してリーダーシップを発揮し、プロジェクトの円滑な進行や研究の発展へと繋がる指導あるいはその補助を行ったか。</li> <li>(4) 助教としてプロジェクトに従事しつつ研究を推進した経験を踏まえて、宇宙科学のいずれかの分野において将来を展望するヴィジョンを獲得したか。当該学術コミュニティに対し、そのヴィジョンを提示しそれを共有するグループを形成するに至ったか、あるいは、その将来性は高いか。</li> </ol>

10.	中間審査・テニ ュア付与審査	<p>(1) 特任助教は採用後、自ら設定した目標を研究総主幹、宇宙科学プログラムディレクタ、関連するプロジェクトチームのプロジェクトマネージャ及び所属研究系主幹と応募時に提出した書類内容に立脚して相談し、5年以内のテニユア付与を目指す研究計画を詳細化する。</p> <p>(2) 当初採用日から起算して2年目を目途に中間審査を行い、研究計画の進捗状況を確認する。</p> <p>(3) 中間審査後雇用終了時まで最大2回のテニユア付与審査を行い、宇宙科学運営協議会において設定目標が達成されたと判断された場合は、任期なし准教授として採用される。業績が優れる場合は中間審査と同時に早期テニユア付与審査を行うことがある。</p> <p>(4) 中間審査及びテニユア付与審査は、宇宙科学研究所に所属しない関連分野有識者も加えた委員会により行う。</p>
11.	研究支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミッション実現を通じてコミュニティにおけるリーダーシップを獲得するという目標達成に向けて所内委員会が適宜助言を行います。</li> <li>・ 旅費、研究経費を含む研究費100万円が毎年度支給されます。</li> </ul>
12.	給与	能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
13.	勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。</li> <li>・ 勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、午後0時15分から午後1時までとする。(ただし、裁量労働制の適用を受ける場合には、1日のみなし勤務時間を7時間30分とする。)</li> <li>・ 業務の都合により、所定労働時間外勤務を命じることがある。</li> </ul>
14.	休日	完全週休2日制(日曜日、土曜日)、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)、その他機構が必要と認めた場合に定める日等
15.	休暇	年次有給休暇、特別休暇(分べん、忌引き、結婚、ワークライフバランス(WLB))、子の看護休暇、介護休暇、育児休業等
16.	社会保険	各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)
17.	応募資格	<p>(1) 博士号を有すること(取得見込みの者を含む)。</p> <p>(2) 採用時点で学位取得時点から原則8年以内又は採用日において学位取得見込みであること。ただし、「学位取得時点から原則8年以内」については、学位取得後に取得した産前・産後の休暇及び育児休業その他特別の事情にある期間は、除外して扱う。</p>
18.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴及びその概要</p> <p>(3) 論文リスト(DOIを記載のこと)</p>

		<p>(4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別，金額，研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(5) 設定目標（「9. 目標設定」に基づくこと）</p> <p>(6) 本人について意見を述べるができる方2名の氏名と所属，連絡先（電話番号，電子メールアドレス）</p> <p>(7) 主要論文の別刷り5編以内（査読付き学術誌に掲載されたものに限る。）</p> <p>(8) 文部科学省卓越研究員制度への応募有無</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU圏）在住者のみ，提出すること。</p> <p>(9) EU一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式1）様式は，「19. 提出方法」に記載のURLからダウンロードできます。</p>
19.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p><a href="https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1647925775">https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1647925775</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提出書類はすべてPDF形式で提出すること。</li> <li>・ 提出書類(2)～(5)は一つのPDFにまとめること。</li> <li>・ 郵送又は持参での提出は，原則として受理できません。</li> </ul>
20.	応募締切	<p>2022年6月10日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web入力及び全ての必要書類提出についての締切です。</p>
21.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 太陽系科学研究系研究主幹 齋藤義文教授 Email: saito.yoshifumi[at]jaxa.jp</p> <p>ただし，「19. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
22.	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。</li> <li>• 選考は，文部科学省卓越研究員制度の選考と両立するようにすすめます。このため，応募者が2023年4月1日現在40歳未満である場合には，並行して公募される下記HPアドレスに掲載される文部科学省卓越研究員制度にも応募していただくことを求めます。</li> </ul> <p><a href="https://www.jsps.go.jp/j-le/koubo_kenkyu.html">https://www.jsps.go.jp/j-le/koubo_kenkyu.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用い</li> </ul>

		<p>たしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</li></ul>
--	--	---